

# 国際交流で広がる友好の輪



四日市市と米国ロングビーチ市は、「港を中心とした商工業都市である」「すでに都市提携していた名古屋市とロサンゼルス市に対して、位置関係が類似する」など、都市としての性格がよく似ていたことから、1963年10月7日に姉妹都市提携を締結しました。これまでに両市が行ってきた交流や、姉妹都市提携55周年を迎えるに当たって8月に実施した記念事業について紹介します。

## これまでの交流

### 1 交換学生・教師「トリオ」

1965年から隔年で高校生2人と教師1人を夏期に約3週間、相互に派遣し、ホームステイをしながらお互いの文化を学ぶとともに、市民レベルの交流を行っています。



### 2 英語指導員 (YEF)

1986年から毎年、英語指導員を迎え、市内中学校における英語教育や小学校・幼稚園での国際理解の推進を図っています。



### 3 医療交流

2002年から市立四日市病院の医師をロングビーチ市内の病院に派遣しています。高度先端医療を学ぶことで、市立四日市病院の医療レベル向上につなげていきます。



### 4 地球環境塾

2008年から毎年、ロングビーチ市・天津市・本市の高校生が、本市で共同生活をしながら環境問題などについて意見交換し、相互理解を深めています。

## 姉妹都市提携55周年記念事業で訪米団がロングビーチ市を訪問

市長や議長をはじめとする市関係者による公式訪米団と、過去にロングビーチ市からの交換学生・教師 (通称:トリオ) を受け入れたホストファミリーによる市民訪米団が、8月上旬にロングビーチ市を訪問しました。

滞在中には、ロングビーチ-四日市姉妹都市協会関係者の案内のもと、ロングビーチ港の視察や、邦船会社での情報交換、カリフォルニア州立大学ロングビーチ校内の日本庭園での記念植樹などを行いました。

記念式典・レセプションには、ロングビーチ市長や在ロサンゼルス日本国総領事のほか、過去に本市との交流に関わったロングビーチ市の皆さんも参加し、友好を深めました。

また、これまでの交流内容の確認と今後の交流に向けた覚書を締結するなど、より一層の連携強化を約束しました。



覚書の締結



記念式典・レセプション